

しなののうた

善光寺に詣でる人の賑わいて  
拝殿までは分刻みなり



杉田小百合

しなののうた

境内の隅に追わるる鳩の群れ

押し寄す人をぽかんと見てる

杉田小百合



しなののうた

親友の足萎ゆるとう賀状読み

他人事ならずわれを戒む



杉田小百合

しなののうた

除夜の鐘ごとくと鳴るを聞きおれば身の締めまりくる心地するなり

杉田小百合



しなののうた

ベランダに二羽の小鳥が遊びいて  
万年青の赤き実を啄めり

l.MI

杉田小百合